

Tacaof

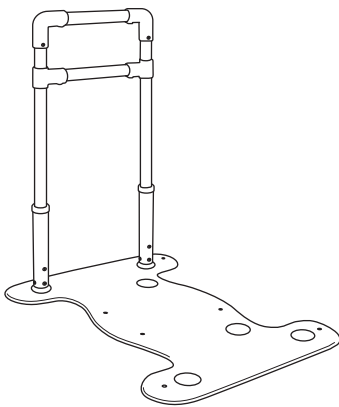
品名 **つかまり手すり(水廻りタイプ)**

品番 **HUH09/HUH10/HUH11/HUH12**

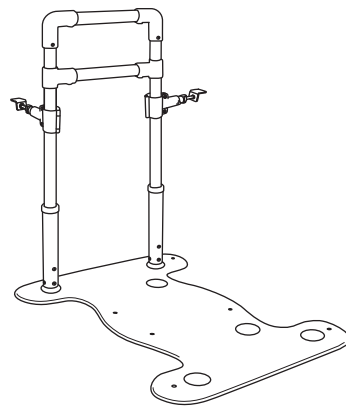
取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。
製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。

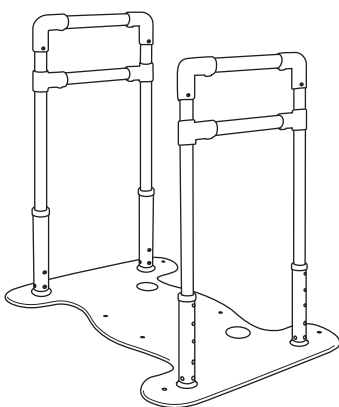
HUH09



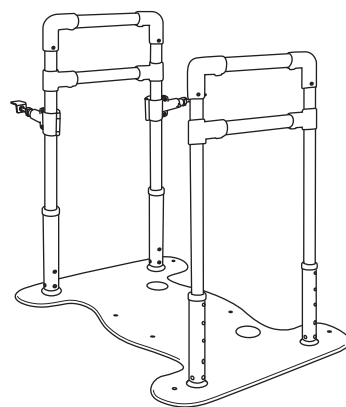
HUH10



HUH11



HUH12



目次

ご使用前の注意	1～2P
ご使用上の注意	2～4P
お手入れ方法	4P
保管方法	4P
各部の名称と製品仕様	5～6P
組み立て方	7～10P
ベルトの取り付け方	11P
正しい使い方	12P
設置例	12P
保証書	

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
TEL:072-238-0459
<https://kowa-seisakusho.co.jp/>

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

転倒や事故防止のため、下記の事項をかならず守ってください。

ご使用前の注意

警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 平らで安定した場所に置いて使用してください。段差や凹凸などがある不安定な場所では使用しないでください。転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ネジなどのゆるみがないことを確認してください。
- 各部を点検し、キズや変形、亀裂や破損などの異常がないこと、確実に設置できていること、ぐらつきがないことを確認してください。
- ベースマット、キャップ、スペーサーが確実に取り付けられていることを確認してください。
- 使用者の心身の状態や利用環境により、手すりのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命の危険に関わる重大事故につながるおそれがあります。使用者がはさまれない安全な位置に設置してください。
- 使用者が自分の身体を十分に安定させられないときは、介助者の方が付き添ってください。
- 特に予測できない行動をとられる方（認知症など）や、自力で危険な状態から回避できない方につきましては、介助者が付き添うなど安全に十分注意してください。※重度者の方が利用する場合は、十分なモニタリング、フィッティングを行った上で使用してください。
また、使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、ご購入販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談してください。
- 各部の調整は確実に行ってください。また、指などをはさまないように注意してください。
- 本製品以外の商品と組み合わせて使用しないでください。他製品との組み合わせによる安全は保証できません。
- 設置する場所の状態により手すりの安定性が損なわれる可能性があります。使用前にかならず確認してください。
特に以下の場所への設置はしないでください。
・ 柔らかい床・不安定な床・滑りやすい床・凹凸が大きな床・バスマットやすのこの上・排水口の上・1°以上の勾配がある床・段差がある床・浴槽内
- 電動ベッドの付近で使用する場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認してください。ベッドの機種によっては本製品が使用できない場合があります。
また、使用者の身体がはさまらない安全な間隔で設置して使用してください。電動ベッドの手元スイッチは、無意識に触れて操作しないように、置く場所に十分注意してください。
- 分解・修理は弊社サービス員以外行わないでください。

ご使用前の注意

⚠ 注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 組み立てるときは周囲に人がいないことを確認してください。
- 組み立て、および調節は確実に行ってください。また、指などをはさまないように注意してください。
- 高さ調整をする場合は、手すりを持ちあげながら、手すりが落下しないよう注意して調整してください。
- 手すりの間に体の一部がはさまれないように、十分注意してください。
- 火気の近くに設置しないでください。変形や故障の原因になります。
- 屋外、直射日光が当たる場所では使用しないでください。劣化したり、変色したりすることがあります。
- ドアの近くに設置する場合は、扉の下面に15mm以上のすき間があるか確認し、扉の開閉の妨げにならないよう注意してください。
- ベッドフレームの下に15mm以上のすき間がない場合、ベースをベッドの下にさし込むことができません。
- 床の材質、表面加工などによっては、脚ゴムが床に付着、色移り、変色する場合がありますため、注意してください。
- HUP06 つかまり手すり(水廻りタイプ)用バーを使用する場合は、HUP06 取扱説明書をご覧ください。(HUH10/HUH12)

ご使用上の注意

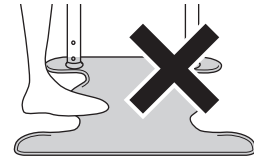
⚠ 警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- この製品は立ちあがりを補助するための物です。手すり以外の用途に使用しないでください。破損や故障の原因になります。
- 安定性を確認し使用してください。
- 火気やストーブ・ファンヒーターのそばで使用しないでください。火災ややけどの原因になります。
- 製品に石けんや洗剤が付着していないか確認し使用してください。
- 使用者の身体状況の変化によっては、ご購入販売店やケアマネジャーなどの専門家に相談したり、介助者が付き添ってください。
- 水平方向や引き抜く方向に力をかけると転倒し、ケガをするおそれがあります。手すりをもち、床面に向かって押し付ける方向に力をかけて使用してください。
- 手すりの間に頭、体、手や足を入れないでください。窒息や骨折のおそれがあります。
- 手すりに座ったり、のぼったり、ぶらさがったりしないでください。製品が破損したり転倒するおそれがあります。
- 布団からの起きあがりを使用する場合は、ベースを敷布団の下に差し込み、手すりと布団を平行に設置してください。
- ベースに乗って使用してください。

ご使用上の注意

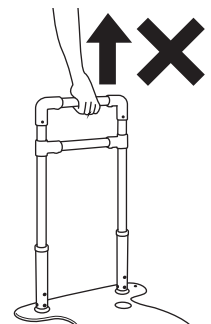
⚠ 警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- ベースと床面との段差に足をかけないでください。ベースの中央に乗って使用してください。
- いすやシャワーチェアを併用する場合は、ベースの手前に設置してください。
- ベッドの横に置く場合は、できるだけすき間を空けないでください。頭や手足をはさむおそれがあります。また、折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構をかならずロックして使用してください。キャスター付きのベッドで使用する場合は、かならずキャスターを固定してください。
- ご使用のベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用しないでください。組み合わせて使用すると、首、手や足をはさむすき間が生じる場合があります、事故の原因になります。
- 本製品は1人用です。2人以上同時に使用しないでください。
- 手すりを段差の上に置いて、階段等の上り下りで使用しないでください。
- 車いすなどの動く可能性があるものからの立ちあがりには使用しないでください。転倒するおそれがあります。
- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止してください。
- 固定式ではないため設置後の安定性、使用者の状況をかならず確認し、使用してください。転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 正しく設置できない場合や、機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、ご購入販売店、または弊社お客様相談窓口ご連絡してください。
- 最大使用者体重をかならず守ってください。



⚠ 注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 手すりを持って移動させないでください。持ち運びの際は、ベースを持ってください。
- 本体を移動する場合は、引きずらないように注意してください。畳や床などを傷つけることがあります。
- ベースと床面との段差につまずかないように注意してください。すり足で歩行される方が使用する場合は十分注意してください。
- ベースマットの上に重いものや鋭利な物を載せないでください。ベースマットが破れ、転倒の原因になります。
- ベースマットを取りはずして本製品以外で使用しないでください。
- 使用の際は介助者が付き添って使用することをおすすめします。使用者の状態に合わない場合は直ちに使用を中止してください。



⚠ 注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 熱湯などをかけないでください。製品本体の変形や、やけどの原因になります。サウナ等の高温の場所で使用しないでください。
- 滑りやすい床では使用しないでください。また、石けん水などが付着するとベースマットや、床と接する部分が滑りやすくなるので注意してください。
- 温泉水や硫黄系の入浴剤を使用している環境下で使用しないでください。腐食の原因となりパイプや樹脂が破損しケガをするおそれがあります。

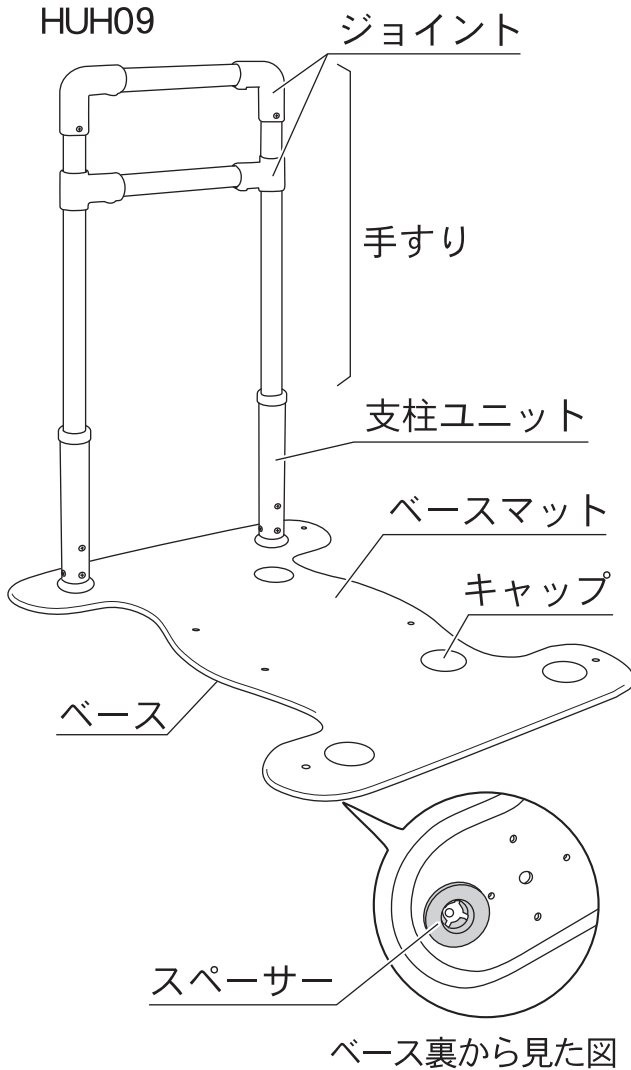
お手入れ方法

- 安全のため定期的にお手入れをお願いします。
- 手すりを設置している床は、定期的にお手入れをおすすめします。手すりを移動させる場合は、安全に十分注意してください。
- 水中に沈めて洗わないでください。
- 使用できる洗剤は中性タイプのみです。
- 拭く場合は、柔らかい布やスポンジに中性洗剤を含ませ拭き取ってください。その後、水につけた布を固く絞って洗剤を拭き取ってください。また、拭き取る際は製品を傷つけないように軽い力で拭き取ってください。
- タワシや研磨剤入りのスポンジ、磨き粉などは使用しないでください。
- 漂白剤、ベンジン、シンナー、クレゾールなどは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因になります。
- ベースマットの穴がふさがった場合は、ベースから取りはずし、中性洗剤を使用し拭き取ってください。
- お手入れのあとは陰干しし、よく乾かしてから使用してください。

保管方法

- 床の材質、表面加工などによっては、スパーサーの表面が床に付着したり色移り、変色する場合があります。長時間保管する場合は、直接床に置かないようにしてください。
- 屋外に放置したり、直接日光下に置かないでください。劣化および変色の原因になります。直射日光を避け、風通しのよい場所で保管してください。
- 壁などに立てかけた状態で保管しないでください。製品の変形や破損の原因になります。
- 浴室乾燥機の吹き出し口近くには保管しないでください。

各部の名称と製品仕様



■HUH09構成部品(はじめにご確認ください)

手すり×1個	ベース×1個 スパース×8個	
ベースマット×1個	支柱ユニット×2個	
支柱固定ネジ×8本	手すり固定ネジ(長)×2本	手すり固定ネジ(短)×2本
キャップ×4個	スパース予備×2個	六角レンチ×1本

■HUH09製品仕様

組み立て寸法	幅560×奥行720	重	量	15.2 kg
	×高さ700~800mm	最大使用者体重		100kg
材質	手すり(パイプ) : アルミニウム合金、塩化ビニル樹脂、エラストマー	ベースマット キャップ スパース } : 合成ゴム		
	ベース : ステンレス			
	ジョイント : ABS樹脂			
	固定ネジ : ステンレス			

※各寸法、重量は参考数値です。

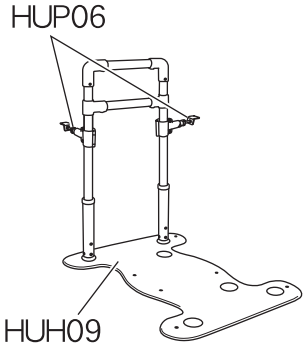
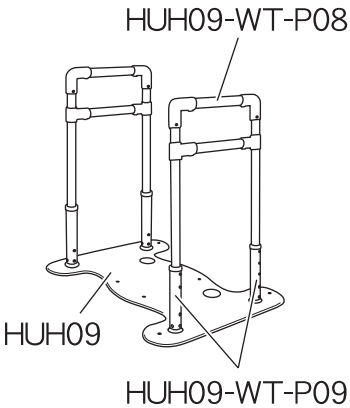
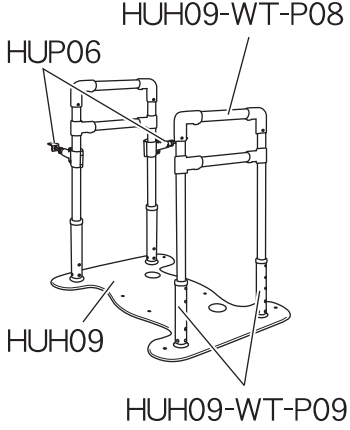
■防カビ加工について

本製品は防カビ加工を施しています。



⚠️ 注意

- 防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- 防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- 使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- SIAA の安全性基準に適合しています。

品番		商品名	構成品
HUH10		つかまり手すり (水廻りタイプ) バー付き	<ul style="list-style-type: none"> ・ HUH09 ・ HUP06 つかまり手すり (水廻りタイプ)用バー ×2 個
HUH11		つかまり手すり W (水廻りタイプ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HUH09 ・ HUH09-WT-P08 手すり ・ HUH09-WT-P09 支柱ユニット
HUH12		つかまり手すり W (水廻りタイプ) バー付き	<ul style="list-style-type: none"> ・ HUH09 ・ HUH09-WT-P08 手すり ・ HUH09-WT-P09 支柱ユニット ・ HUP06 つかまり手すり (水廻りタイプ)用バー ×2 個

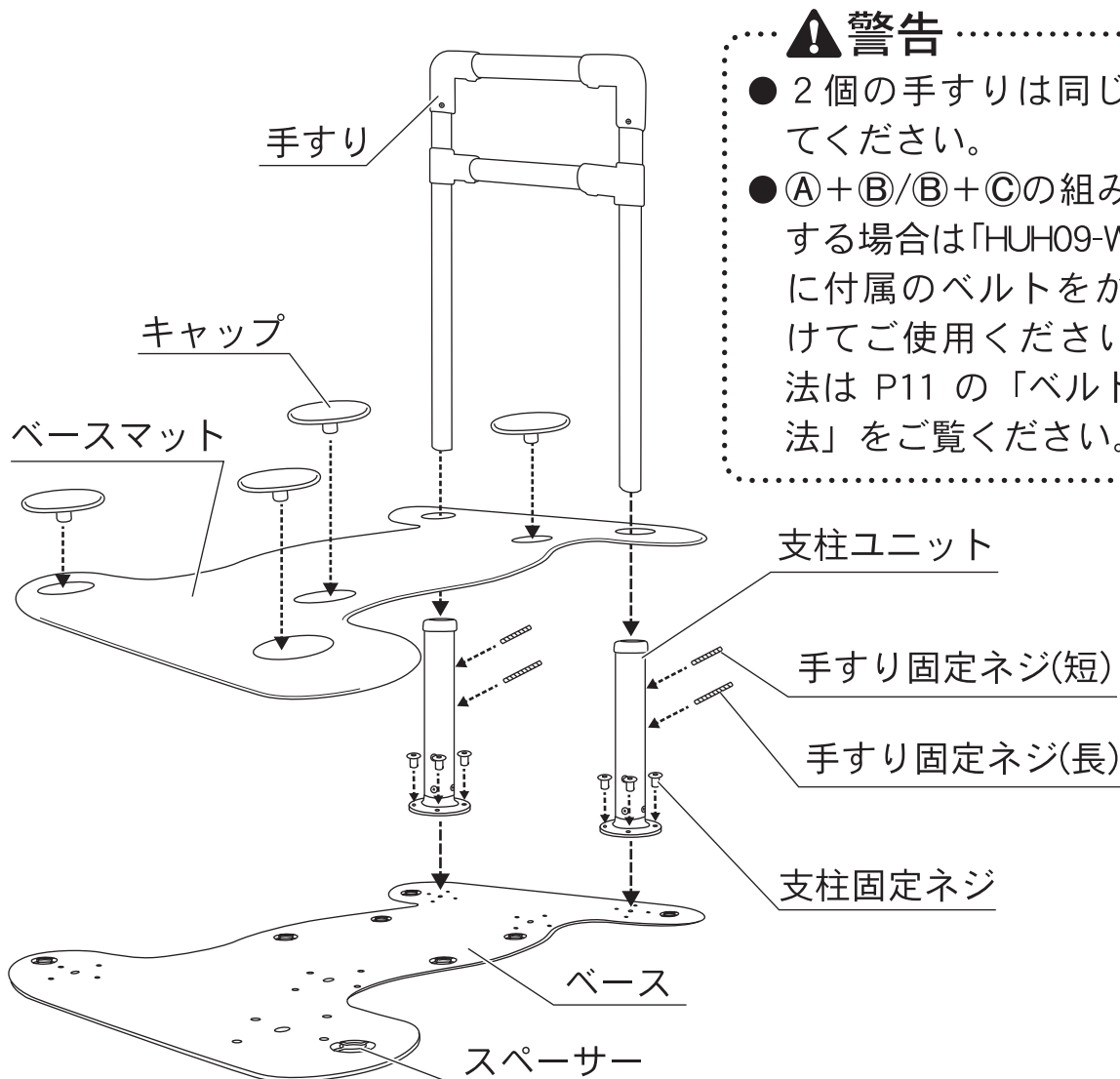
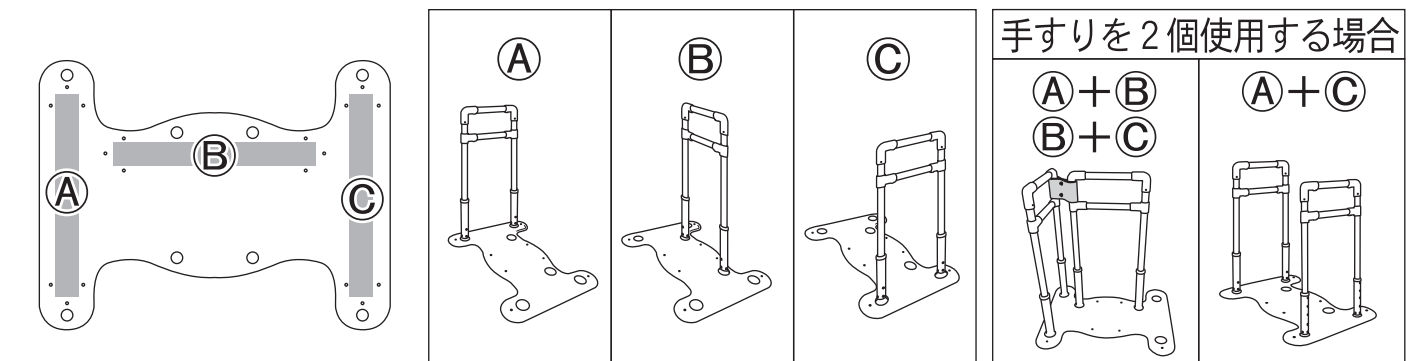
※各品番の製品仕様は、HUH09・HUP06 の取扱説明書を参照してください。

※HUH09-WT-P09 は支柱ユニット 2 個セットの品番です。

組み立て方

- 組み立ては納入業者が行ってください。
- 床に段差がないことを確認してください。
- 設置の際は、指や足をはさまないように十分注意してください。
- 手すりは、かならず指定の位置に指定のネジで固定してください。
- ネジはネジ穴に対してまっすぐに締め付けてください。
- 本製品を移動させる場合は、落下に注意してください。

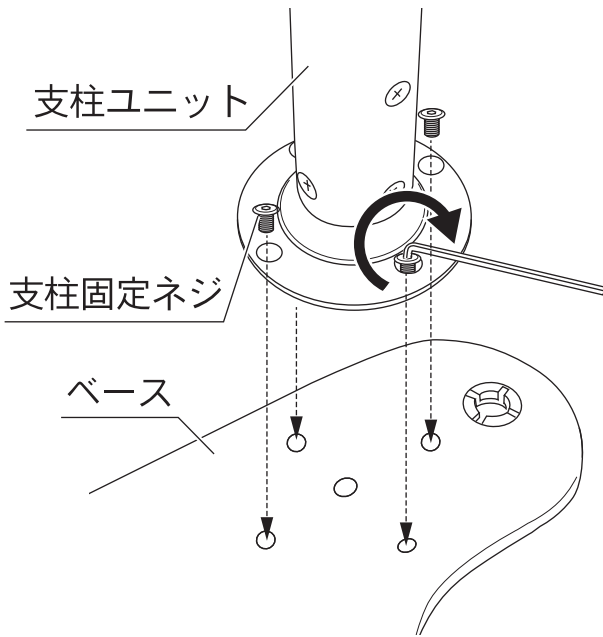
1 ベースに取り付ける手すりは、**①②③**の3か所に取り付けが可能です。
本製品の設置場所を確認し、手すりの取り付け位置を決めてください。



⚠ 警告

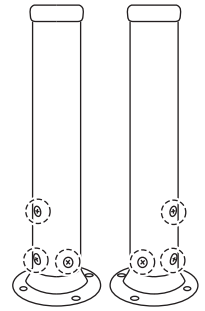
- 2個の手すりは同じ高さで使用してください。
- **①+②/②+③**の組み合わせで使用する場合は「HUH09-WT-P08 手すり」に付属のベルトをかならず取り付けてご使用ください。取り付け方法は P11 の「ベルトの取り付け方法」をご覧ください。

- 2** 支柱ユニットをベースの取り付け位置に合わせ、六角レンチを使用し、支柱固定ネジで仮留めしてください。



! 注意

- 支柱ユニットに付いているネジ（右図各6個）はゆるめないでください。

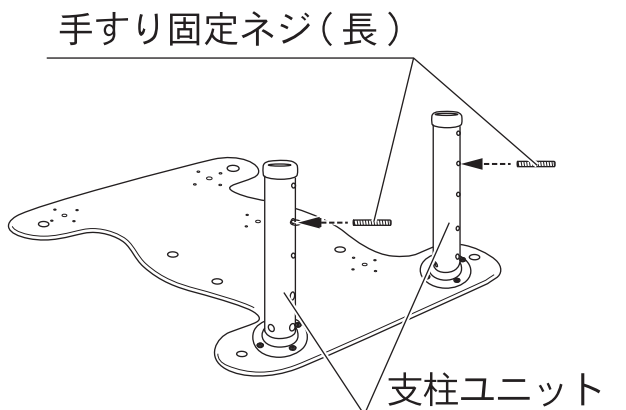


- つかまり手すり（水廻りタイプ）用バーを使用する場合（HUH10/HUH12）は、先にバーを突き当てる方向をご確認いただき、支柱ユニットの取り付け方向を決めてください。手すりを2個使用し、つかまり手すり（水廻りタイプ）用バーを使用する場合（HUH12）は、使用環境に応じて適切な取り付け位置を決めてください。バーを突き当てる方向についての詳細はHUP06 つかまり手すり（水廻りタイプ）用バーの取扱説明書にある「■つかまり手すりへの取り付けについて」をご覧ください。

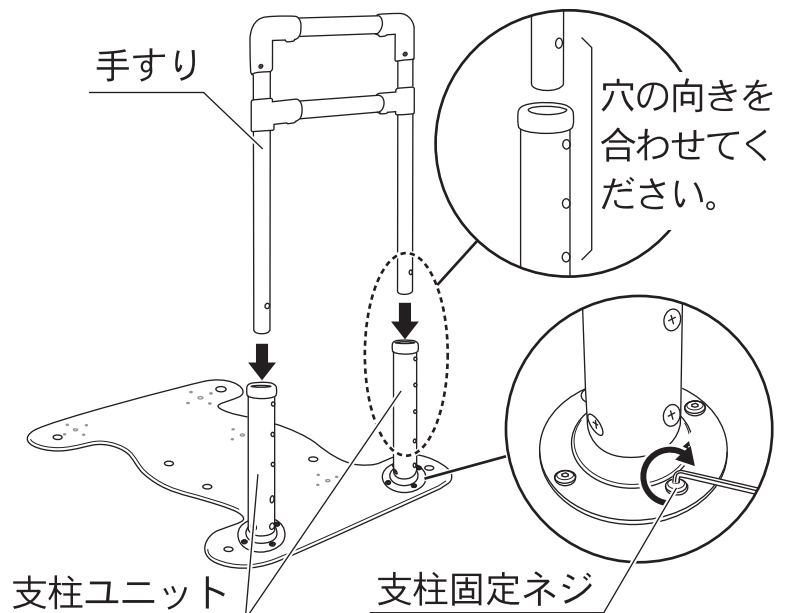
《支柱ユニットの取り付け方向》

支柱ユニットには取り付け方向があります。向きを確認して、ネジ穴に合うように取り付けてください。180度反転しての取り付けも可能です。

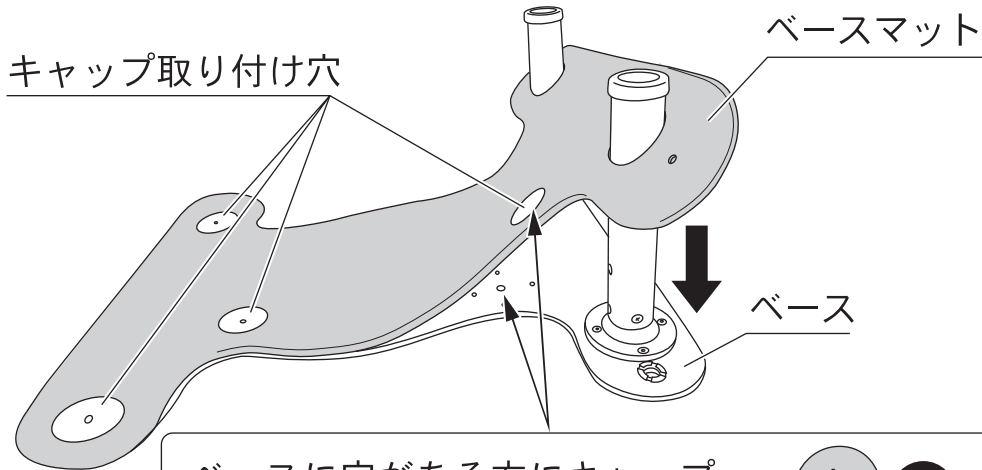
- 3** 支柱ユニットに手すり固定ネジ（長）をネジ留めしてください。
※ネジ留め位置は 10P 《手すりの高さについて》を参考してください。



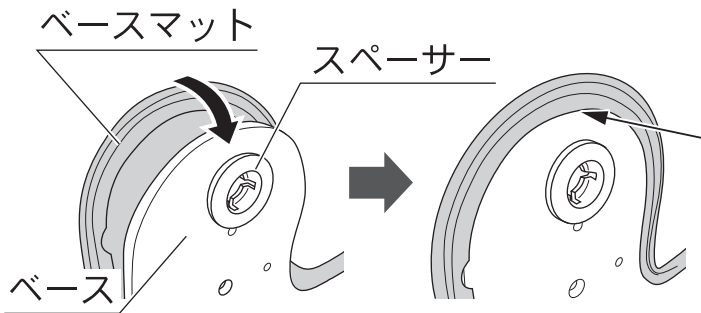
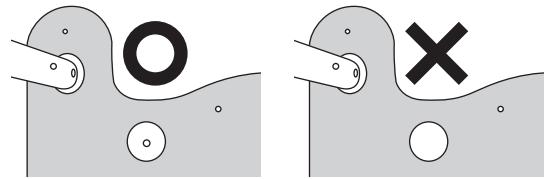
- 4** 手すりを支柱ユニットに挿入し、ベースに仮留めした支柱固定ネジを六角レンチでしっかりネジ留めしてください。



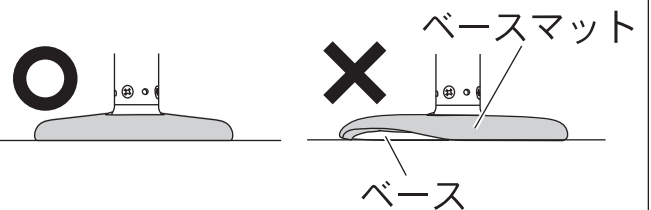
- 5 挿入した手すりを一度取りはずし、ベースマットを取り付け方向に注意してベースに取り付けてください。



ベースに穴がある方にキャップ取り付け穴がくるように取り付けてください。

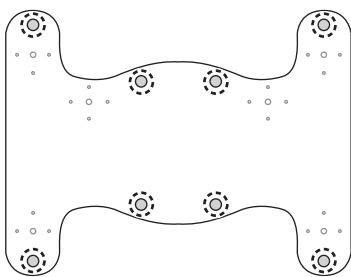


ベースマットがベースにしっかりはまっていることを確認してください。

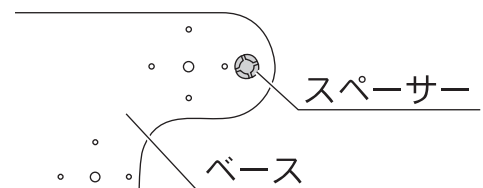


《スペーサーについて》

開梱時、以下の8か所にスペーサーが組み付けられています。

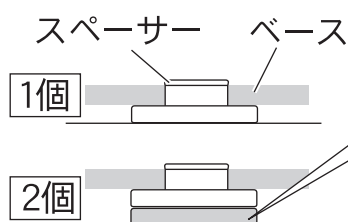
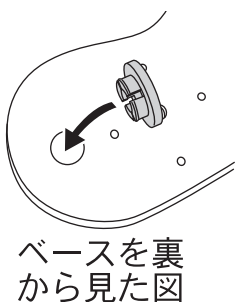


スペーサー（8個）がベースの裏に組み付けられ、ベースからはずれていないことを確認してください。



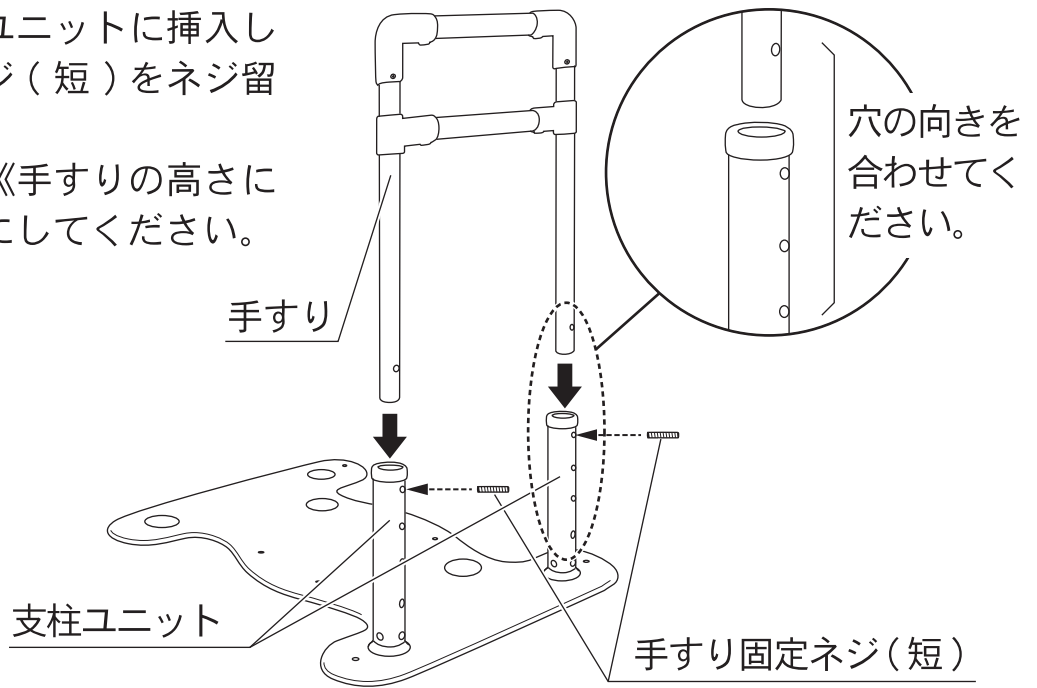
【スペーサーの取り付け方】

ベースの裏から取り付けてください。



- 1°未満の傾斜で使用する場合等、設置後ベースのがたつきが気になるときは、予備のスペーサーを重ねてご使用ください。
- 3個以上重ねて使用しないでください。
- 3か所以上に重ねて使用しないでください。

- 6** 手すりを再度支柱ユニットに挿入して、手すり固定ネジ（短）をネジ留めしてください。
 ※ネジ留め位置は《手すりの高さについて》を参考にしてください。



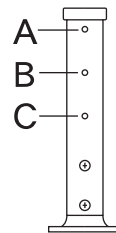
《手すりの高さについて》

手すり固定ネジの取り付け位置により、手すりの高さを調節できます。

手すり固定ネジ取り付け位置

手すり高さ (mm)	(短)	(長)
800	A	B
750	B	C
700	C	不要

支柱ユニット



※手すり固定ネジは（短）（長）の2種類あります。

※高さ 700mm でご使用の際は、手すり固定ネジ（長）は使用しません。

取りはずしたネジは、なくさないよう保管してください。

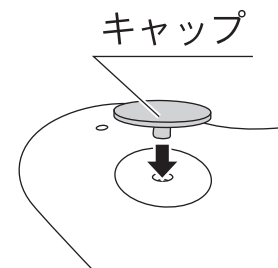
⚠ 注意

- 固定ネジは手すり固定ネジ（長）、手すり固定ネジ（短）の順でネジ締めしてください。
- 高さを変更するときは、手すり固定ネジ（短）をはずし、手すりを抜いてから行ってください。
- ベースに支柱ユニットを固定した状態で行ってください。

- 7** 使用しないベースの穴にキャップを取り付けてください。

※ベースからはずれないことを確認してください。

※使用しないキャップはなくさないよう保管してください。

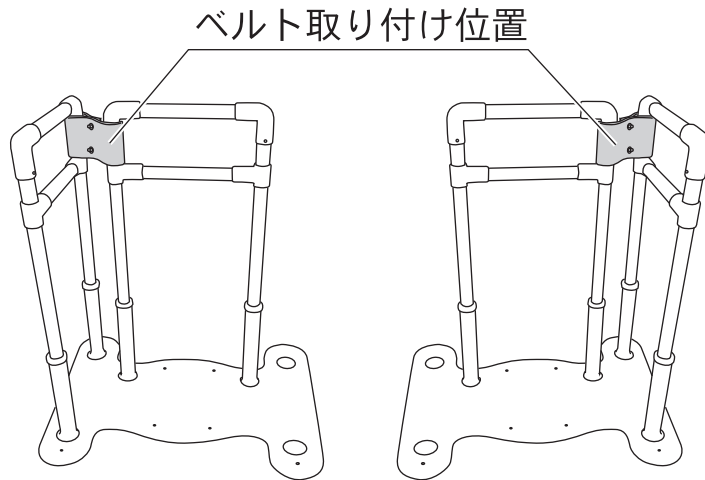


⚠ 注意

- 組み立て後、手すりやベースにがたつき、および固定ネジのゆるみがないことをかならず確認してください。事故やけがの原因になります。
- 各種のネジ頭が突出していないことを確認してください。

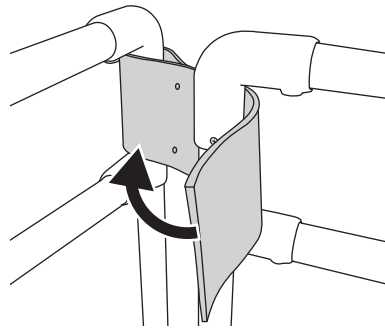
ベルトの取り付け方法

- 2個の手すりは同じ高さで使用してください。
下図のように、かならず上下グリップの間を通して取り付けてください。



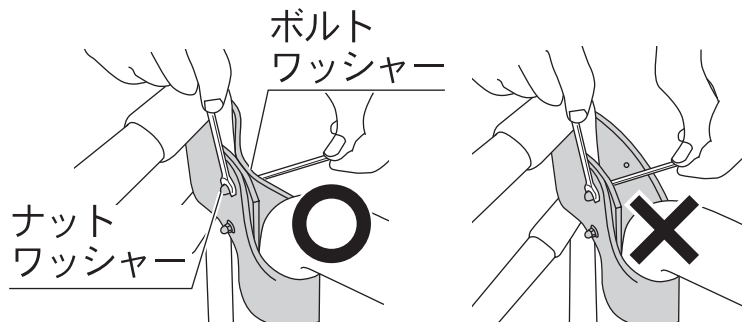
《取り付け方》

- 1 ベルトを手すりに巻き、取り付けます。



- 2 スパナ・六角レンチを使用し、ベルトを3枚重ねた状態で、ベルトの穴(2カ所)にボルト・ナット・ワッシャーでネジ留めしてください。

推奨締付けトルク：1.2 ~ 1.5N・m

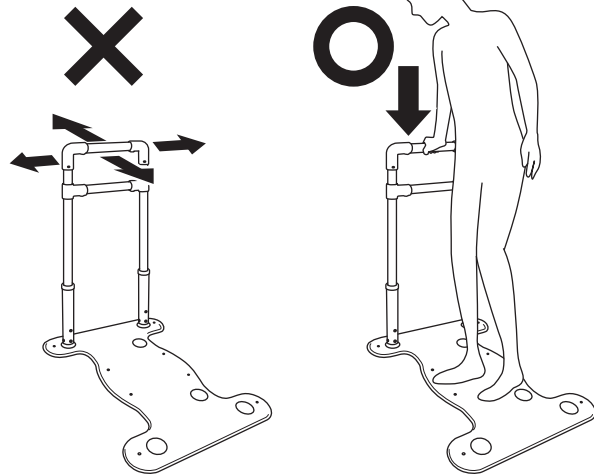


⚠️ 注意

- 手すりを組み立て後、ベルトを取り付けてください。
- ベルトのボルトを締めて固定するときは、ボルトの先端にゆるみ止め剤 (LOCTITE243) を塗布し、確実に固定してください。固定後は、ゆるみ止め剤が硬化するのを待ってから使用してください。
- 取り付け後、ネジのゆるみがないことをかならず確認してください。事故やケガの原因になります。
- ベルト部分を持って使用しないでください。

正しい使い方

- ベースに乗り、手すりを持ち床面に向かって押し付ける方向に力をかけて使用してください。

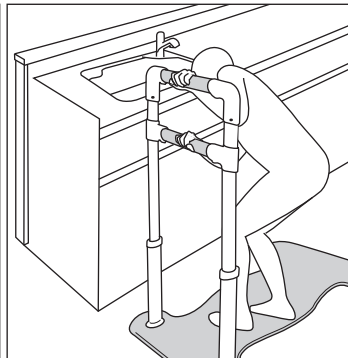


設置例

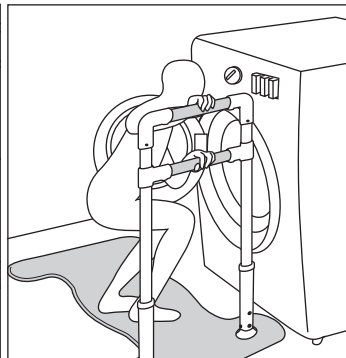
■洗面・脱衣所



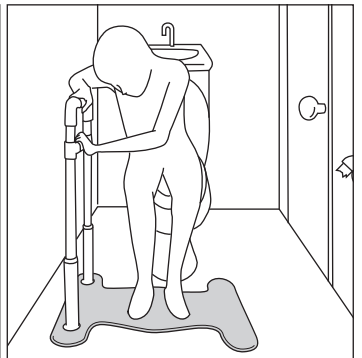
■キッチン



■洗濯機前

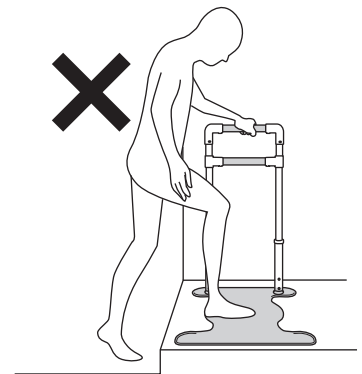
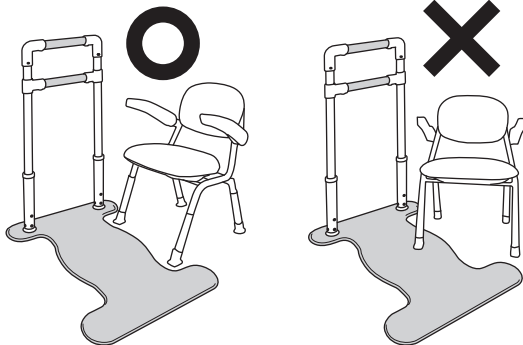


■トイレ



▲ 注意

- 手すりを段差の上に置いて上り下りしないでください。
- いすやシャワーチェアを併用する場合は、かならずベースの手前に設置してください。



ココロ、ヨロコブ、テイコブ

Tacaof

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡してください。

保証書

お客さまの正常なご使用により万一不具合が発生した場合に、本書記載内容に従って無償修理いたします。かならず本保証書を製品と一緒にご提示ください。

1. この製品の保証期間はご購入いただきました日から1年間です。
2. ご贈答・ご転居などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内において、部品や付属品の不具合が発見された場合は無償修理させていただきます。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本保証書は明示した条件や期間において、無償修理をお約束するものです。保証書によってお客さまの法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。なお、製造が終了した製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。

保証期間内でも下記の記載内容に該当する場合は無償修理対象外となり有償修理とさせていただきます。また、修理に要する送料などの諸経費はお客さまのご負担となります。

1. 保証書を紛失された場合、またはご提示が無い場合。
2. 本保証書の必要事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障、または損傷が発生した場合。
4. 通常の使用で生じた部品の摩耗、疲労破損などの場合。
5. 特殊な場所での使用、目的外使用などによる故障、または損傷が発生した場合。
6. 弊社以外での修理または改造をされている場合。
7. お客さまの誤った方法によるご使用やお手入れによる場合。
8. 火災・地震・塩害・ガス害・風水害・落下・その他の天災地変により故障または損傷が発生した場合。

お客さまへ

- ・ この保証書をお受け取りになる時に、ご購入年月日、ご購入販売店名・住所が記載されていることをかならずご確認ください。
- ・ 修理期間につきましては、商品弊社到着後7日間を目安としておりますが、修理箇所、修理内容によりましてはさらに日数を要する場合があります。あらかじめご了承くださいませ。

ご購入年月日

年 月 日

ご購入販売店名・住所（〒 ）

